



# TRIVIA for LIFE

トリビアを求めて



LIFE SELECTOR

真次郎

大学で情報社会学について学び、様々な情報取得ツールを身につけるも、最近のアイドルグループだけはとことん詳しい中道半端男。

情報化社会と呼ばれる昨今、世の中には様々なモノが溢れています。それはこれまでになかった、全く新しい商品だったり、現代のニーズを鋭く突いたビジネスだったり、浮き世を忘れさせてくれる快楽の世界だったり…。あなたはいくつ知っていますか？そしてそれらはあなたを癒してくれていますか？知らなくても明日からの生活に支障をきたすモノではない。でも知っていればきっとあなたの日々にとっての潤滑油になってくれるであろう情報をパチスタ編集部員がお届けします。ナビゲーターは、地元・福岡をトコトン愛する男・真次郎がお届けします。些細でちょっと素敵なトリビアをご覧ください。

なんと今回でこのトリビアページも最終回を迎えることとなりました。思えばいろんな場所に行ったものです。工場見学に、レース場、そしてガンダムバーetc…。しかし、よくよく振り返ってみると、福岡ばかりなんですよね。ということで、最後ぐらいはもっと遠くへ行き～た～い～っつてことで福岡を離れ、一路佐賀県へ。

そして見つけたのが「いろは島・花と冒険の島」。いろは島は伊万里湾に点在する大小48の島々のことで、その昔、あの空海(弘法大師)が当地を訪れた時に「いろは」の48文字にちなみ「いろは島」と命名したそうです。今ではAKBにならってIRH48と呼ばれているとか。はい、もちろんウソです。しかし、今も昔も48という数字には何かがあるんですね。

## PICK UP いろは島・花と冒険の島

いろは島・花と冒険の島

イロハジマ・ハナトボウケンシマ



島付近にある国民宿舎「いろは島」には天然アルカリ温泉があり、大人420円で入浴可能。さらに近隣にキャンプ場やシーカヤック体験場などがあるので、終日楽しめること間違いなしですよ！

まず行っていただきたいのがこの島々を一望できる「いろは島展望台」。そこから見える箱庭のような「いろは島」の眺めは絶景！時折見せる雲からのぞく太陽の光は天国への階段のように見えました。青い海とそこに浮かぶ緑の島々の美しさには、さすがの空海も筆を投げたとか。なるほど、納得です。

次に訪れたのが48の島々の中で唯一陸路で渡ることができる島山島の「花と冒険の島」。ゴッホの絵に出てきそうな跳橋(妖精の橋)を渡ると、そこは童話「ピーターパン」をモチーフに造られた遊びと冒険の島。大自然の中で美しい景色や砂浜を楽しめたり、ピーターパンやフック船長の人形に海賊船、迷路、ローラーライダーなど様々な遊具もあるので、子供はのびのびと、大人は童心に帰って楽しめます。ちなみに私は、波静かな海や偶然海岸で見つけた子猫に癒されていました。やっぱりいいなあ、大自然って…。

改めて思いました。私たちの周りにはまだ知らない素敵なトリビアが満ち溢れていると。皆さんもたまにはまだ見ぬトリビアを求め、いろんな場所に足を運んでみるといいですよ。全てのトリビアンに幸あれ！

今回の取材協力施設

### いろは島・花と冒険の島

ADD.佐賀県唐津市肥前町満越  
お問い合わせ先…唐津市肥前支社 TEL.0955-53-7145

**真次郎's Eye**

都会の喧嘩から離れ、自分を見つめ直すにはもってこいのスポットと言えるでしょう。だって完全に別世界にきたような感覚でしたもん。今回は日帰りで行ったので、今度は泊まりで行ってみたいなあ、7泊8日くらいで(長過ぎ)。

県道204号線方面↑

いろは島温泉

いろは島展望台

花と冒険の島

# LITTLE THE SPICE

リトル・ザ・スパイス

あなたの日常にちょっとしたシゲキを…



## Comic The World

コミック・ザ・ワールド



COMIC SELECTOR

シガモン

パチンコ・パチスロの次にマンガが好きで、ヒマさえあればマンガを読んでいる。本人曰く、マンガが好きでありマンガオタクではないとのこと。

もし、何かしらのブームが突然起こったり、あまり知られていないジャンルのことを題材にした新台が出たときに広い知識があれば、他人より一歩先により深く楽しむことができます。

では、どうしたら簡単に知識を広くできるのか？私は手軽に楽しめる「マンガ」という手段で知識の幅を広げてきました。このページでは、私が今まで読んできたマンガの中で楽しく知識を得られた作品を紹介します。

ぜひ、このページで紹介した作品を読んで、日々の生活はもちろんパチンコ・パチスロを遊ぶときにも、より深く楽しんでもらえたらと思います。

これまで、私が知識や見聞を広めることができたマンガを紹介してきたこのページですが、今回で最終回となります。そして今回は番外編というか、知識を得るといった意味では真逆の作品を紹介いたします。最後なので一番好きな作品を紹介したかったのです。

さて、その一番好きな作品というのは、ブログや過去に出演していたレバーオンで私の容姿や性格をご存知の方には想像しづらいであろう恋愛モノの少女マンガ「君に届け」です…コラッ！そこ！キモいとか言わない！

主人公・黒沼爽子が同級生の風早翔太に恋をするストーリーなのですが、恋愛だけでなく同級生との友情が描かれており(むしろ恋愛よりこっちの比率の方が多いかも)、学生っていいなあ、学校生活をやり直したいなあ、なんて気分させてくれるのです。

## 恋、友情、忘れかけた気持ちを思い出させてくれます！

ちなみにこの爽子、ありがちな少女マンガのヒロインとは一線を画しており、見た目は陰気、性格は引っ込み思案、友達もおらず周りからは「貞子」とあだ名を付けられ「凄惨な霊魂の持ち主」と怖がられる存在。しかし、本当の性格は超ポジティブ。ただ、その表現の仕方が分からなかっただけなのです。そして、引っ込み思案だった爽子の本当の性格を引き出していきなのが、前述の翔太と友達になるあやねとちづの3人です。

2巻であやねとちづと友達になるのに一悶着あるのですが、このくだりがもの凄くアツい。「友達ってね、気付いたらなってるの。私たちが友達だったんだよ！」と、ふたりと友達になりたいと思っていた爽子にちづが言ったセリフ、読み返すたびに「ええ話や～」と目頭が熱くなるんです。物語の序盤ですが、ここが一番好きだったりします。その後は、恋に気付いた爽子の恋愛話がメインとなるんですが、爽子の純粋に恋する気持ちや、爽子の自分に対する感情に自信が持てず悶々とする翔太。そのふたりのピュアな恋を見ていると恋愛ニートの私でも恋をしたくなってしまいます。恋と友情でドキドキしたい、最近心が荒んで…、という方も心がキレイな気持ちになれる作品です！ぜひ一度読んでみて下さい。オススメです！

### PICK UP 君に届け

キミニトドケ

**-Information-**  
原作:椎名軽穂  
発行:集英社  
連載期間:2005年～  
コミックス:1巻～14巻(以下続刊)

**-Story-**  
主人公・黒沼爽子は陰気な見た目から「貞子」と呼ばれ、クラスでも浮いた存在。しかし、爽子は人一倍クラスに馴染みたく、みんなの役に立ちたいと思っていた。1学期の終わりにクラスで開催された肝試し大会。クラスメイトの矢野あやねと吉田千鶴(ちづ)に促され、みんなには内緒でこっそりオバケ役で参加した爽子は、爽子が欠席したせいでひとりコースを回るようになった翔太とふたりつきりに…。



# COMICS